

① クラス

MFJ 近畿ミニバイククラス

② 出場可能車両

ホイール径 12 インチ 4st125cc 未満のミッション車両

※本特別車両規則に準ずる車両。(承認競技会の為、MFJ 公認車両以外も可)

※2021 年発売の新型 GROM(5 速仕様)の本年度の参加は不可とする

③ 参加資格

年齢が 9 歳以上、かつ MFJ 競技ライセンス会員 (但し、スポーツ安全保険加入のある区分)

※種目ロードレース問わず他の種目ライセンスも可能

(エンジョイ以上※ピットクルーライセンスはタイプ A のみ可)

④ 燃料・オイル類

燃料は無鉛ガソリンとし、通常ルート (ガソリンスタンド) で購入出来るものに限る。

エンジンオイル・フロントフォークオイル・ブレーキフルード等の油種類の変更は可。

⑤ 取付けや施策が必要な部品

1. エンジンオイルの全容量を受ける事の出来る形状のオイル受けアンダーカウルを必ず取り付ける事。またアンダーカウル下部に水抜き用の穴(最低 20 mm以上)を設けなければならない。ドライコンディションの際は耐油・耐熱性のグロメット等で完全に閉じられ、レインコンディションの場合は開けなければならない。
2. オイルキャッチタンクを必ず装着しなければならない。但しエアクリーナーBOX がオイルキャッチタンクの役割を完全に満たしている場合に限り、取付けは免除となる。また走行前は必ず空にしておく事。
 - ・エンジnbrリーザーシステム エンジン→キャッチタンク→キャブレター吸入口
 - ※エアファンネルの場合、ホース出口をファンネル内に挿入し固定する事。
 - ※パワーフィルターの場合、フィルターに接続する事。
3. ワイヤロックを施す事。オールドレンボルト・オイルフィルターキャップ・オイルチェックボルト等は、ステンレスワイヤーを用い、必ず閉まる方向にたるみ無くワイヤーを張り、フレームに固定する事。その際の穴あけ加工は可。
4. キャブレターに必ずガソリンキャッチタンク (最低容量 100 cc以上) を装着する事。転倒時にコース上にガソリンが漏れだすエアベントのライン及びオーバーフロー時の漏れるだすラインの 2ヶ所からチューブを出し、耐油性のあるキャッチタンクに繋ぐ事。また走行前は必ず空にしておく事。
5. エンジン及び電気機器を確実に停止する事の出来るキルスイッチを装着する事。

ハンドルグリップを握った状態で届く範囲に取付ける事。その際、メインキーの取外しは可。
6. ドライブチェーンとリアスプロケットにライダーの手足が誤って入り、巻き込まれないようリアスプロケットガードを必ず取り付ける事。スイングアームにボルトオンまたはステーを溶接にて強固に取付ける事。その際のスイングアームへの加工を認める。

カバーする材質は、最低 2 mm以上としプラスチックや樹脂とする事。

⑥取り外さなければならない部品

ミラー・スタンド・ナンバープレート・タンデムステップ等

ライト・ウインカーは取外しを推奨するが、飛散防止のテーピング処理でも可。

その他車検時に安全上取外しを指示された部品

⑦追加・変更・改造が許されないパーツ

1. エンジン (ヘッドカバー・シリンダーヘッド・シリンダー・ピストン・クランクケース内の一式)
サービスマニュアルに記載されているエンジン整備は可。

※ピストンはメーカー純正であってもオーバーサイズの使用禁止。

2. フレーム・スイングアーム・三つ又・それに伴うベアリング関連一式

※クラックや破損等による溶接等の補修は可。但し、性能向上になる溶接等は一切認めない。

※純正以外のカウルを取付ける為の最小限の切除・加工は可。

3. ガソリントタンク

※タンクカバーや滑り止めシート、ポジション調整の為のパーツの装着は可。但し容易に脱落しないよう強固に固定する事。

4. ホイル (ベアリング・ディスタンスカラー含む)

5. ブレーキマスターシリンダー・キャリパー・ディスク

6. マニホールド・スロットルボディを含むキャブレター及びインジェクション関連部品

7. 内圧コントローラーの取付けは不可

8. NSF100 のマフラー

※クラックや破損等による溶接等の補修は可。但し、性能向上になる溶接等は一切認めない。

9. NSF100 のイグニッションコイル

⑧追加・変更・改造が許されるパーツ

1. エンジン関連

・クラッチスプリングの変更可。

・クラッチプレート・フリクションディスクの枚数変更可。それに伴うクラッチセンターの純正部品の流用可。

・クラッチハウジングの段付き修正の為のヤスリがけは可。

・キックペダル及び関連部品の取外し可。

・NSF100・XR100M・APE100/100D のエンジンパーツの互換性を認める。

・KSR110 はマニュアルクラッチへの変更可。

2. マフラー

・マフラーの変更可。※NSF100 は変更不可。

3. 吸気

・キャブレタージェット類、ニードル等のセッティングパーツの変更可。

・**CRF100** 純正マフラー又は社外マフラー使用の **XR100M** 又は **APE100/100D** に限り、ホンダ純正キャブレター**PD22** (NSF100 又は **CRF100** のメーカー純正) の使用可能。その際、**CRF100** メーカー純正のインテークマニホールドの使用も可能。

但し、社外マフラー使用車両はキャブレターとインテークマニホールドの間にΦ18 以下のリストリクターを装着する事。※材質は自由とし、厚さ 2mm 以下とする

- ・スロットルワイヤー及びスロットルグリップ（ハイスロ KIT 含む）の変更可。
- ・ハイスロ使用に伴うキャブレタートップキャップの変更可。
- ・エアファンネルの取付け可。※ラムエア BOX の使用は不可。
- ・エアクリーナーBOX 及びエアエレメントの変更・取外し可。

4. 電装

- ・スパークプラグ・プラグキャップ・プラグコードの変更可。
- ・イグニッションコイルの変更可。※NSF100 は変更不可。
- ・電装ハーネスの変更可。
- ・リミッターカット及び CDI ユニットの变更可。
- ・インジェクション車両の燃料調整・点火時期・回転レブリミッターの調整を目的とした（フルコン・サブコン）の使用は可。
- ・チャージコイルの変更・取外し可
- ・バッテリーの変更・取外し可。
※出荷時に備わっていない機構が追加される物（電圧増幅装置等）は不可。

5. サスペンション

- ・フロントサスペンションのインナーチューブ、アウターチューブは変更・改造不可。
但し、ダストシールの取外し・インナーパーツの変更・カートリッジの変更・イニシャルアジャスターの変更は可。
- ・リアサスペンションの変更可。アダプターの追加も可。
- ・スタビライザーの装着は可。
- ・ステアリングダンパーの装着は可。
但し、ハンドルストッパーの役割としての使用は不可。

6. ブレーキ

- ・バンジョーボルト、ホース、ブレーキパットの変更可。
- ・リアブレーキタンクレス KIT への変更可。
- ・パットスプリングの取外し可。
- ・キャリパーガード、マスターシリンダーガードの取付けは可。それに伴うボルトの変更可。

7. タイヤ

- ・一般公道用に市販されており、通常ルートで購入できる物のみ可。
※ロードコース用ミニバイク専用 12 インチタイヤ（S01/S02・KR337）の使用は可。
※12 インチ専用レインタイヤ（BT601SS WET・TT73・KR345 等）の使用は可。
- ・スリックタイヤ及び摩耗限度を超えた物、グルーピング（溝きり、カッティング、追加工）等の使用は禁止。

8. 外装

- ・カウル及びシートの材質・形状を含め、社外品への交換・改造・変更可。
※各パーツ危険な形状にならない事。
- ・フロントフェンダー及びリアフェンダーの改造・変更可。
- ・スクリーンを含むカウルの取外しは不可。

9. チェーン・スプロケット

- ・フロント及びリアスプロケットの変更可。
- ・フロントスプロケットの固定方法及びボルトの変更可。
- ・ドライブチェーン及びチェーンサイズの変更可。

10. 車体その他

- ・ハンドルを左右一杯に切った際、ライダーの指を挟まないよう間隔を保持する事。
- ・走行中に路面と接触するステップや突起物は、切断や研磨等の加工もしくは取り外す事。
- ・著しく尖った部分や鋭利な部分が無い事。レバー・ハンドル・ステップ・ペダルの先端は、丸みを帯びた形状である事。
- ・パイプ、ホース類はクリップ止め等の簡易な物は確実に外れない方式に交換する事。また使用するホースは、耐熱・耐油性を満たした物で、漏れないよう確実に固定する事。
- ・前後各ホイールに有効的なブレーキが装着されている事。
- ・チェーン駆動車は、フロント・リアスプロケットの両方にチェーンカバーが装着されている事。但し、リアフェンダーがチェーンカバーの機能を完全に満たしている場合に限り取外し可。
- ・チェーンカバーは材質・形状の変更可。
- ・ハンドル及びクランプ、ハンドルバー、トップブリッジの改造・変更可。
- ・ハンドルの先端にはバーエンドキャップ（ジュラコン製が望ましい）が装着されている事。
- ・ステップ・ペダル・ステップバー・ステップホルダー・ポジションプレート・リンク等の改造・変更可。
- ・ステップバーの先端は、中空でなくジュラコンを装着されている事。
- ・メーター類の追加・変更・改造・取外し可。
- ・ホイールカラーの変更及びダストシール・メーターギアの取外し可。
- ・NSF100 と NSR50/mini のエンジン関連パーツ以外の互換性を認める。
- ・XR100M と APE100/100D のパーツの互換性を認める。
- ・リアサスペンション保護を目的とした、遮熱板の追加や最低限のマフラーバンテージの追加は可。
- ・エンジン冷却を目的としたダクトや整流板の追加は可。

MFJ 広域管理事務局

近畿ロードレース委員会 2021年1月

【ご連絡】2021年度からMFJ組織変更の為、お問合せは
3月31日（水）までは【MFJ近畿 TEL:06-6534-6422】へ
4月1日（木）からは【MFJ広域事務局 TEL:03-5565-0935
代表メール:mfj-kouiki@mfj.or.jp】へお問い合わせください。